

管理者・リーダーに必要な能力について

管理者・リーダーに必要な能力は、細かく上げれば際限がありませんが、トップが求める又部下がこの人ならと求める能力8つを紹介します。

① 未来へのビジョンを語れること

真の管理者・リーダーは常に与えられた組織・部署の現状を良く分析し、そこから将来を見据え、どう発展させていくべきか、会社・企業の方針として短期・中期・長期に分けてまとめ、ビジョンを語り姿勢を示していくことがリーダーシップに繋がっていきます。

② 判断が正しく、決断が早いこと

組織の大小にかかわらず、リーダーには難問やイレギュラーなことが常に降りかかってきます。バランス感覚、人間性を磨き、多くの経験をして、そうした場面で正しい判断、決断が下せるように努めていかなければなりません。

③ 専門分野にとどまらず全社的な健全経営を目指し、業績向上に取り組む姿勢、考え方を常に持っていること

自分の管理範囲内だけにとどまらず、連携関連部署や全社を睨んで、自部署は健全経営に対してどう貢献すべきか、どう取り組むべきか考えをもつことです。

④ 将来への能力開発・能力発揮の可能性を持っていること

将来へ向けて、様々な場面で能力が開発され、発揮できる可能性を示す言動、行動がまわりに見えていくようにしていくことです。人は自己成長を望んでいるのですから。



⑤ 自分のリーダーシップ・ギャップを認識していること

自分のリーダーシップはまだまだ磨くべきところがあると認識し、リーダーとしてあるべき姿を求めて様々な機会を通じ、その研鑽に努めていくことです。

⑥ 部下を育てることが出来ること

部下個々の能力は無限、個々の個性・特性を観察や対話で見ぬき、得意な所を伸ばすべく様々なことにチャレンジさせ、見極め、開花させていくことです。

⑦ 常識と人格を一定レベル以上に持つこと

社会人、企業人、組織人としての常識とは何かを常に学ぶ姿勢を持ち、「人間性の良さ」に磨きをかけていき「あの人は大丈夫、ついていける」と思ってもらえるよう磨いていくことです。

⑧ ソフト・マネージメント(柔軟性のある管理)が出来ること

企業・法人内の方向性・考え方、預かる組織(人材構成・チーム力等)をよく理解し、様々な問題・課題に対し、状況・場面に応じて本音・建前を上手に使いマネージメントしていくことです。

今現在のあなたは、この8つの能力をチェックしてみているかがですか？

振り返りと反省、これからの意識、行動があなたを真のリーダーへと押し上げていきます。

頑張ってください。

長嶺 堅二郎

